

〔長久手町業務評価票：平成 18 年度業務〕

課係NO・業務NO	-	総合計画	2節	4項	廃棄物リサイクル
担当課・係名	環境課 ごみ対策係【問合せ・質問等の先（内線番号）				164番】

業務の名称	環境美化思想の普及及び啓発に関すること				
(1)根拠法令・条例	長久手町衛生委員設置規則				
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の 13.5% (係の総業務量を100%とする) 職員延人数：248.2人・日 (臨時雇用者延人数：0人・日)				
(3)事業費 (人件費分を除く)	2,044千円 (平成18年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))				
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	0% (平成18年度実績)				
(5)業務期間	開始した年度	昭和37年度	終了(予定)年度	未定	年度
(6)業務の概要(簡潔に箇条書きで記載)					
業務目的(達成目標)	ごみのないきれいな町づくり				
業務が対象とする住民(地域、層)	住民全員				
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	衛生委員から不法投棄の連絡をもらい、回収する。 衛生委員からごみ出しマナーの悪いごみ置場の連絡をもらい指導する。 環境課パトロール				
業務の実施結果 (平成18年度実績)	時間が経過すれば、余計に広まるので、即日、回収及び対応する。				
	【業務結果の説明指標】				
	結果の説明指標	17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標
	1 衛生委員からの通報	133件	62件	80件	30件
	2 住民からの通報	82件	123件	75件	30件
	3 環境課パトロール				
	4				
	5				
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成18年度実績)	件数的に減少した。				
	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】				
	成果の説明指標	17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標
	1 衛生委員からの通報	133件	62件	80件	30件
	2 住民からの通報	82件	123件	75件	30件
	3 環境課パトロール				
	4				
	5				

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
学生・単身世帯マンションのモラルが低い。 自分さえよければ、他人はどうでも良いという考えで捨てる。 悪徳業者の不法投棄

(8)改善実績（過去3年間の実績）
文書を投函し指導をおこなった。 早期発見、早期回収をおこなった。 パトロールにて発見し回収をおこなった。

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3点
		平均 3.0点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 （該当番号に○印）	1．前年度と同じく、そのまま継続する。 ．見直して継続（業務の拡大） 3．見直して継続（業務の縮小） 4．見直して継続（方法の改善） 5．見直して継続（他業務と統合） 6．廃止する。 7．休止する。
評価理由	衛生委員の協力もあり、一定の評価がみられる。

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
環境課パトロールの回数を増やし、早期発見に努める。 住民のモラル向上のため、啓蒙をすすめる。